





## 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はない。当第2四半期連結累計期間における、各セグメントに係る主要な関係会社の異動は次のとおりである。

### 〔環境〕

主要な関係会社の異動はない。

### 〔機械・インフラ〕

主要な関係会社の異動はない。

### 〔脱炭素化〕

当社の船用原動機事業を吸収分割により承継した日立造船マリンエンジン株式会社が、2023年4月1日付で営業を開始し、当社連結対象となった。

### 〔その他〕

主要な関係会社の異動はない。

## 第2【事業の状況】











(注) 1 . 2023年7月7日付で公衆の縦覧に供されている変更報告書において、M & G インベストメント・マネジ  
メント・リミテッド (M&G Investment Management Limited) が、2023年6月30日現在で以下のとおり  
E02124)

5 . 2021年5月7日付で公衆の縦覧に供されている変更報告書において、ラザード・アセット・マネジメント・エルエルシー (Lazard Asset Management



## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

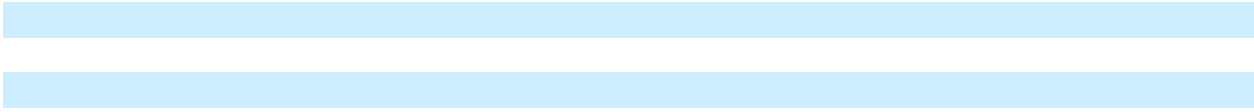




(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】



【四半期連結包括利益計算書】  
【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

前第 2 四半期連結累計期間  
(自 2022年 4 月 1 日

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |











(四半期連結損益計算書関係)

1 売上高の季節的変動

E02124)

(セグメント情報等)  
【セグメント情報】













#### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手